

平成27年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	白根北児童館		
管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ	指定期間	平成27年4月1日 ~ 平成32年3月31日
担当課	南区役所健康福祉課		
所在地	新潟市南区鷲ノ木新田5402番地		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	敷地面積 2,895.10㎡ 建築面積 330.0㎡ 延床面積 330.0㎡ 構成施設の内容 1階 集会室 (50.00㎡), 図書室 (30.00㎡), 事務室 (20.00㎡), 遊戯室 (140.00㎡), 静養室 (9.00㎡) トイレ (23.65㎡), その他 (57.35㎡)		

施設設置目的
旧白根市北部地域における地域の子ども健全育成支援や育児不安に陥りがちな母親支援を目的として、子どもが自由に遊べる屋内遊戯の場と子育て支援を行う場を併せ持つ施設として児童館を設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
<p>新潟市児童館条例の規定に基づき、児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操をゆたかにするための児童館とするため、以下の項目を基本方針とします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 子どもの健全育成をはじめ、ボランティア活動や地域社会と協力連携しながら、地域住民に親しまれる児童館とします。 2 子どもたちがいつでも自由に利用できる、安全で安心な遊び場としての機能を備えるとともに、子どもたちに健全な遊びや情報の提供を行います。 3 子育て世代の親子や高齢者等が世代間交流を行う場としての機能を持つ施設とします。 4 「中高生の居場所づくり」も強く求められており、屋外に設置してある3オン3コートを、中高生を含めた健全育成事業の場として活用します。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	行事日より、ホームページ等による児童館活動に関する情報発信 2回以上/月	・毎月、区報「みなみ風」にメイン行事を掲載。 ・月1回、児童館便り発行。ホームページ更新。	B	南区役所だよりやホームページ等により、積極的に広報活動を行っていると思われる。
	基準利用者数の達成	来館者数(年)(基準:50人×358日) 17,000人/年 以上	H27年度の年間来館者数16,903人。一日平均47,2人。	C	残念ながら目標の来館者数には達しませんが、魅力ある事業を実施している中で原因を分析し、ニーズに沿った事業展開が期待されます。
	利用者の満足度	利用者アンケートの実施 2回以上/年	夏祭り、冬まつり、ちびっこ運動会、ミニミニ運動会後に利用者を対象に実施。	B	イベント開催時にアンケートを実施し、利用者ニーズの把握に努めています。
	苦情・要望に対する対応	原則1週間以内の回答 苦情・要望の対応マニュアルの整備	苦情は無し。 ・苦情、要望マニュアルはワークスコープとして整備されている。	B	マニュアルが整備され、職員間での意識も徹底されています。
	事業の実施	・乳幼児向け、小中高向け事業の実施数 4回以上/月 ・地域・関係機関との連携事業実施数 2回以上/年	・乳幼児イベントとして、いちごタイム週1回、作って遊ぼう1回/月、0,1歳向けのコアタイム1回/月、パンダタイム1回/月実施。 ・小学生向けイベントとして、わくわくタイム週1回、作って遊ぼう1回/月、 ・中学生向けイベントとして中高生タイム毎日、スポーツ大会2回/年実施。 地域のボランティア団体と一緒にバスでお出かけ、人形劇を開催。その他各地区のコミュニティ協議会と連携をとり、地域の祭り等のイベントに参加	A	趣向を凝らして魅力ある様々な事業展開に努めており、内容が充実しています。地域とも密接に連携しています。
財 務	業務の効率化	施設利用者1人当たり運営経費 1,250円以下	H27年度の指定管理料は年間19,416千円。19,416,000÷16,903=1148,67 一人あたり1148円程度になっている。	B	節電や資源の再利用等により、経費の削減に努めていると認められます。
	設置目的の理解	・地域運営委員会の実施数 2回以上/年 ・業務仕様書に定める事項の遵守 違反回数0回 ・建築設備の保守管理 協定書に定める回数以上	・地域運営協議会を7月と2月に開催。 ・業務仕様書に定める事項の違反は無し。 ・協定書に定められている建築設備の保守管理は規定回数に達している。	B	地域運営協議会えを目標回数実施し、委員に積極的に意見を求め、事業運営に活かしていると思われる。また、定められた設備の保守管理を順守し、適正な管理に努めています。

業 務	情報の伝達と共有	苦情・事故発生時の早期報告	苦情や事故発生時には早期に担当課に連絡をとり、その後苦情、事故報告書を提出。	B	苦情・事故発生時の早期対応や関係機関との情報共有に努めています。
	安全安心の確保	防災訓練実施回数年2回以上	7月に火災を想定した避難訓練(来館者と一緒に消火訓練)を実施。 12月、地震を想定した避難訓練を来館者、職員と実施。 1月、火災を想定した通報訓練、初期消火訓練を職員で実施。	B	目的に応じた訓練を実施し、危機管理意識の向上に努めています。
	コンプライアンスの確立	児童福祉法、新潟市児童館条例の遵守、個人情報等の守秘義務マニュアルの整備	個人情報情報はパソコンや外部記録、媒体に記録せず保管。 保管場所には施錠を行う。	B	個人情報の漏えい防止の取り組みを徹底しています。
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書に定める事項も違反無し。	B	施設管理及び事業運営にワーカーズコープとして取り組み、常に仕様書に定める事項遵守に努めていると認められます。
人 材	配置人員条件の水準維持・育成の適切性	業務仕様書に定める人員配置 配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度 年2回以上の研修実施	業務仕様書に定めてある有資格者6人体制で業務を取り行っている。 新潟市が行っている研修、連絡会に参加。	B	ローテーションにより人員を適正に配置するとともに、研修会参加し、人材育成にも努めていると認められます。

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
- B: 要求水準(評価指標)が達成されている
- C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

・白根北児童館では3オン3コートやバトミントンコートの設備があることから、夕方から中高生がバスケットボールやバトミントンを行うため多く利用しています。職員と話すことを楽しみに来館する子どももおり、児童館が中高生の居場所になってきています。更に27年度は初めて小中学校の職場体験も実施しました。中学生では乳幼児イベントとタイアップし、乳児と触れ合える機会ができました。日常でも、幼児、小学生、中学生が同じ部屋で過ごすことがあり、多世代交流の場面が見られます。

・農園で季節の野菜を苗植えから収穫までを子ども達の手で行っています。野菜を育て、収穫の喜びを体験することで食育について学んで欲しいと願っています。

地域のボランティア団体さんからは季節の花植えや祭りのお手伝いを積極的に協力を頂いております。また、パレエ入門や韓国語入門など地元からボランティア希望の方も数名受け入れました。子どもたちは地元の方々から見守られながら伸び伸びと児童館で過ごすことができます。

・27年度は冬場の来館者が少ない時期に移動児童館として各保育園などに出向きました。今後も広く児童館を知ってもらう手段として移動児童館を取り入れていきたいと思っております。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

目標の来館者数を達成することはできませんでしたが、昨年度に比べ増加しました。原因を分析し、次年度に向けて対応策を検討しており、改善に取り組んでいることが窺え、結果に結びついてきています。

また、地域との関係も非常に良好で、事業の実施の際に密接に連携しており、子どもたちを地域の方々と一緒に見守る形が年々強化されていると認められます。

施設管理についても、職員間で清掃、草刈りを行い施設の維持管理に努めるとともに省エネの意識も高いと認められます。

年代別に魅力的な事業を積極的に展開していることから、それをいかに利用者増に結び付けることができるか検討し、事業実施後のアンケート等を活用して利用者のニーズを的確に把握して、効果的に事業展開に引き続き努めていくことを期待しています。